

第1号様式（3関係）

年 月 日

青森市長 殿

住 所〔法人にあっては、主たる事務所の所在地〕
 (電話番号)
 氏 名〔法人にあっては、名称及び代表者の氏名〕
 職 業

年 月 日生

鳥獣捕獲等（鳥類卵採取等）許可申請書

鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により下記のとおり申請します。

記

1 捕獲等をしようとする鳥獣（採取等をしようとする鳥類の卵）の種類及び数量	羽（頭、個）		
2 捕獲等（採取等）の目的	有害鳥獣捕獲のため		
3 捕獲等（採取等）の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
4 捕獲等（採取等）の区域	（別添地形図のとおり）		
5 捕獲等（採取等）の方法	1) 網（ ） 2) わな（ ） 3) 銃（鉛弾使用 ） 4) 銃（スチール弾使用 ） 5) その他（ ）		
6 捕獲等（採取等）をした後の処置			
7 申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類及び数量	羽（頭）		
8 申請日以前5年の間に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の当該許可に係る鳥獣の種類及び数量	羽（頭）		
9 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる区域、特定猟具使用禁止区域又は猟区（採等）をしようとする場合は、その			
10 狩猟免許の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに狩猟免許の番号及び交付年月日	網 猟 免 許	知事	第 号 年 月 日交付
	わ な 猟 免 許	知事	第 号 年 月 日交付
	第一種銃猟免許	知事	第 号 年 月 日交付
	第二種銃猟免許	知事	第 号 年 月 日交付
11 銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日交付		
※ 調査員の意見及び職氏名	印		

- 注 1 収穫前の野菜、果物の被害防止に係る有害捕獲を実施する場合において、スチール弾の使用を申請しようとする時は、予め申請者、従事者間でスチール弾使用について十分に協議すること。
なお、申請にあたってスチール弾を使用する場合は、鳥獣捕獲等（鳥類卵採取等）許可申請書の「5 捕獲等（採取等）の方法」の欄に、「銃（スチール弾使用）」と明記すること。
また、鉛弾使用にあたっては、周囲の農作物等に十分注意し使用すること。
- 2 7 及び 8 の欄には、愛がんのための飼養を目的として鳥獣の捕獲等をし、又は鳥類の卵の採取等しようとする場合にのみ記載すること。
- 3 10 の欄には、狩猟免許を受けている場合にのみ記載するものとし、この場合には、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。
- 4 11 の欄には、銃器を使用して捕獲等しようとする場合にのみ記載すること。（所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃を人実実施する場合にあつては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第 5 条第 2 項に定める人命救助等に従事する者届出済証明書番号及び交付年月日を含む。）
- 5 捕獲等又は採取等しようとする場所を明らかにした図面（5 万分の 1 以上の地形図）を添付すること。
- 6 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等しようとする場合は、当該方法を明らかにした図面を添付すること。
- 7 学術研究を目的として捕獲等又は採取等しようとする場合は、研究目的、研究事項、研究方法及び従来類似の研究を行ったことがある場合には、当該研究に関する必要とを記載した書面並びに所属する学校、研究団体等の代表者の当該学術研究が必要である旨の副申書を添付すること。
- 8 依頼を受けて鳥獣の管理を目的として捕獲等しようとする場合は、鳥獣捕獲等依頼書（第 6 号様式）を添付すること。
- 9 自ら鳥獣の管理を目的として捕獲等しようとする場合は、捕獲等しようとする鳥獣の生息状況及び被害状況（時期、作物、面積及び被害見積額）を記載した書面を添付すること。
- 10 共同で捕獲等しようとする場合は、氏名欄に「ほか○人」と併記し、鳥獣捕獲等許可申請者名簿（第 5 号様式）を添付すること。
- 11 ※欄には、記載しないこと。
- 12 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。